

「ベビーシート」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
 この取扱説明書は、安全にお使いいただくために本製品の説明をしています。
 本書で記載している事項が守られなかった場合に予測される、損害の大きさにより、**危険** **警告** **注意**で区別して表記しています。安全上とても重要な内容ですので、必ず取り扱い方法を守りご使用ください。



マムズキャリー プライムⅡ
ベビーシート

お使いいただける
 お子様の目安

体重 13Kg未満のお子様
 (0~1歳頃まで)

身長 本体に乗せて頭が
 本体から出ないお子様

0歳児(低月齢)のご使用の注意

- 長時間の使用はおやめください。連続しての使用はお子様の負担となりますので、1時間くらいを目安として休憩を取るようになってください。
- 運転者以外にできるだけ同乗者が、お子様から目を離さないようにしてください。同乗者がいない場合は、安全に留意し休憩時などにお子様の様子を確認してください。

〈目次〉

- 安全にお使いいただくために…2
 - 各部の調節 7
 - お子様を乗せる 8
 - ベルト穴の位置の選び方 9
 - 肩ベルトの長さ調整 10
 - ハンドルの使い方 11
- 各部の名前……………12
 - 取り付け可能な車両シートベルトと取り付け上の注意点
- 取り付けの準備……………14
 - 取り付け方 15
 - 取り付け時の安全チェック 17
- ベビーキャリーとして使う……………18
- 持ち方……………19
- 幌の使い方……………20
- お手入れの仕方……………21

安全にお使いいただくために—①



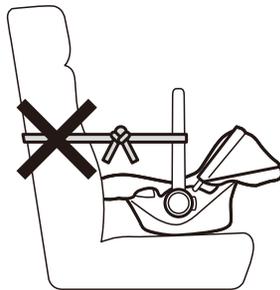
「ベビーシート」は、安全な後ろ座席への取り付けをおすすめします。エアバックの付いている前座席には、絶対に取り付けしないでください。

- 使用条件に適合しないお子様、座席では使用しないでください。

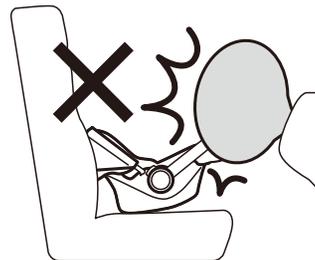


- 安全のため、必ず後ろ向きに取り付けてください。前向きでは絶対に使用しないでください。

- 車に取り付ける際は、シートベルトで必ず固定してください。ひもなど、シートベルト以外のもの

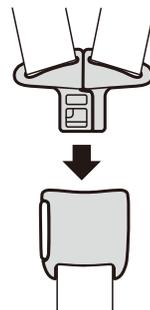


- エアバックが装着された座席では、「ベビーシート」を使用しないでください。衝突時、エアバックの作動により衝撃を受け危険です。サイドエアバックのみの場合は、使用できます。



- 取り扱い説明書通りにしっかりと取り付けできないときは、ほかの座席に取り付けるか使用しないでください。

- 差込タンクを重ね合わせてから、「カチッ」と音がするまで確実に、バックルに差し込んでください。



安全にお使いいただくために—②

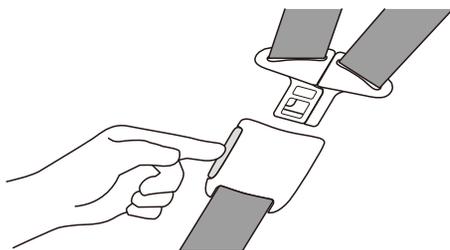
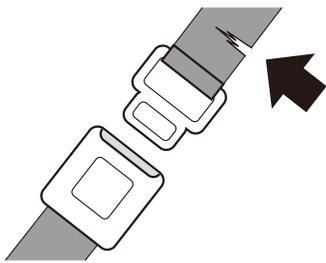


警告

- お子様、バックルボタンを押してしまう可能性があります。差込タンクがバックルから外れていないかを確認してください。
- お子様をベビーシートに乗せないで、車内に置いたまま運転される場合でも必ず、シートベルトで固定してください。



- 車のシートベルトに傷がある場合、その座席に取り付けしないでください。
- 事故など緊急時は、保護者の方がバックルボタンを押し、肩ベルトを外してお子様を車外に脱出させてください。肩ベルトが外れない場合は、肩ベルトを切断してください。



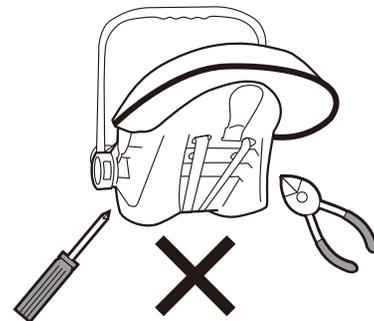
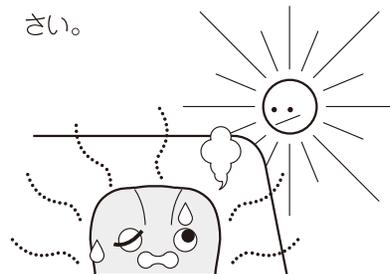
3

安全にお使いいただくために—③

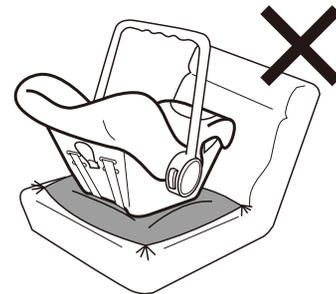
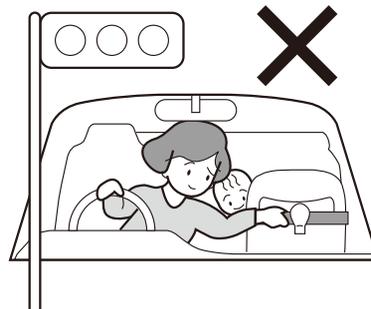


注意

- 直射日光が当たったり、夏の日差し強い日に車内に置いたままにすると、本体や差込タンクなどが熱くなり、やけどをする恐れがありますので、日陰に駐車するか、本体にカバーをかけて保護してください。また、お子様を乗せる前にやけど等しないか、本体ベビーシートの状態をチェックしてください。
- 本品を改造したりカバーを外して使用しないでください。万一の場合十分な機能を果たさなくなります。



- 「ベビーシート」を風雨にさらさないでください。
- 車の座席にクッションや座布団などを敷いたまま、本品を取り付けしないでください。
- 走行中は、「ベビーシート」の操作・移動はしないでください。



4

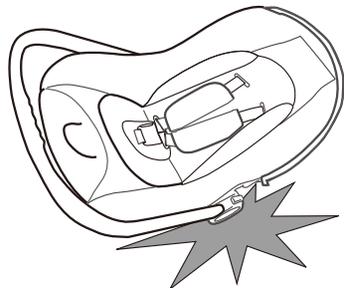
安全にお使いいただくために—④



警告

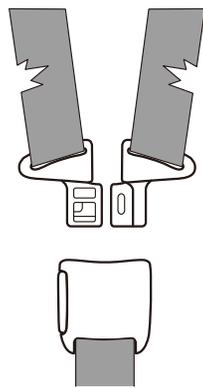
●お子様を「ベビーシート」に乗せたまま、車内にひとりで放置しないでください。予期せぬ事故の原因となる場合がありますので、必ず保護者の方が、同乗してください。

●衝突事故や、本品を落下させた時など、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上問題がなくても絶対に使用しないでください。



●肩ベルトがたるんだ状態で使用すると、脱落やベルトが首に巻きついて窒息するおそれがありますので、正しい長さに調整してからご使用ください。

●本品のベルトに傷が付いた場合は、使用をやめ弊社までご相談ください。



安全にお使いいただくために—⑤



注意

●「ベビーシート」が取り付けられるのは**3点式シートベルト**の座席のみです。



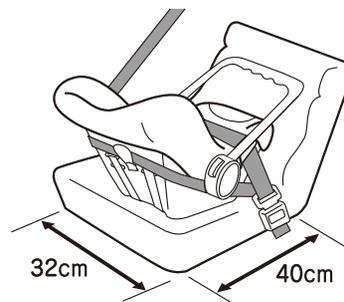
■シートベルトの付いていない座席。

■2点式シートベルトの座席。



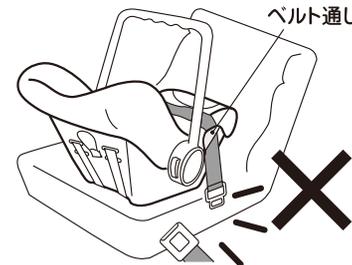
以下のシートには
取り付けできません

- 極端なバケットシート。
座面・背面が極端に凹んだ座席。
- 座面の凸凹が大きく不安定な座席。
- 座面の奥行きが40cm未満の座席。

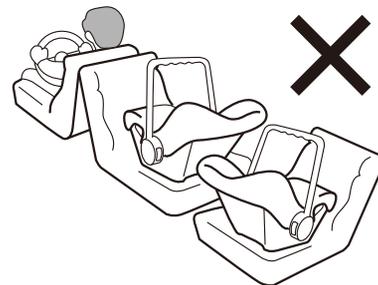


■シートベルトの長さが極端に短い座席。

■本品のベルト通しよりも前方よりシートベルトが出ている場合。



■進行方向に対して座席が横向き、または、後ろ向きの座席。



■シートベルトの取り付け幅が32cm未満の場合。

■パッシュシートベルト(オートマチックシートベルト)、自動シートベルト装着装置の車のシートには取り付けできません。

各部の調節

正しいベルト穴に
セットしてください。

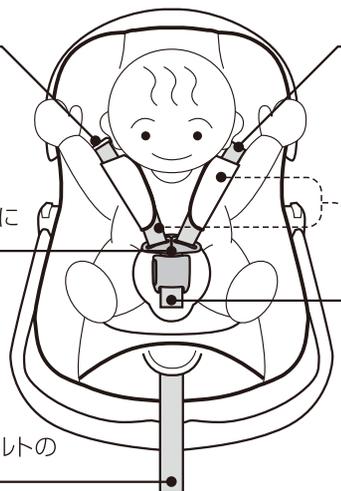
お子様を乗せ、使用
するベルト通し穴の
位置を、お子様の
体に合わせてくだ
さい。

差込タンクをバックルに
差し込んでください。

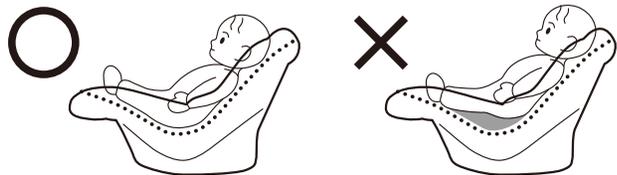
股ベルトがお子様の
両足に通っている
こと。

調節ベルトを引き肩ベルトの
たるみをなくす。

※お子様とベルトの間に、大人の手のひらが入る
くらいにしてください。



■お子様を「ベビーシート」に深く乗せてください。



警告

おくるみなど手足の出ない衣類、かさばったベビーウエアの状態
で
ご使用しないでください

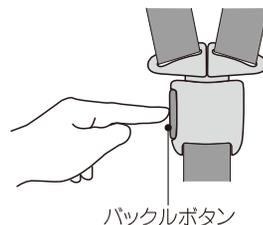


7

お子様を乗せる

1

バックルのボタンを押して差込タンクを
引き抜き、肩ベルトを緩めます。



バックルボタン



肩ベルト

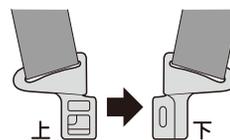
差込タンク

2

お子様を乗せ、左右の
肩ベルトがねじれない
ように肩からかけます。

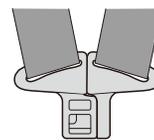
3

左右の差込タンクを重ね合わせて
から「カチッ」と音がするまで、
確実にバックルに差し込みます。



上 下

左右を重ね合わせる



差し込む

カチッ

4

調節ベルトを手前に引き、左右の肩ベ
ルトがお子様の体にフィットするよう
に調節します。

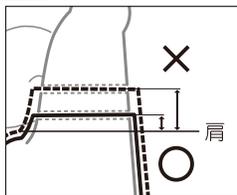
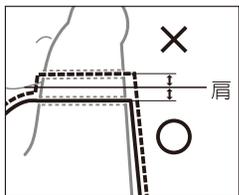
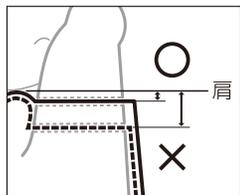
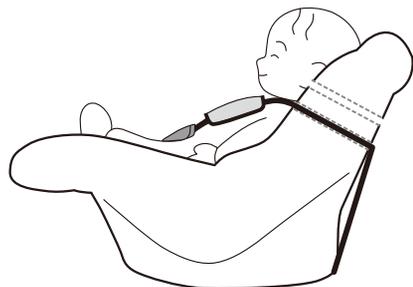


調節ベルト

8

ベルト穴の位置の選び方

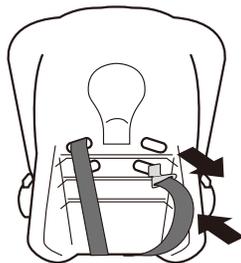
肩ベルトの“通し穴の選び方”と“高さの調整”は、お子様の肩の位置に一番近い下の穴に通してください。肩より上の位置になる場合は、肩の位置に最も近い位置に通してください。



警告

ベルト通し穴の位置が、お子様の体に合っていないと衝撃が加わった時に肩ベルトが外れ、お子様を保護できません。

- 1 バックルボタンを押し差し込タングを外し、肩ベルトからベルトカバーを外し、肩ベルトからベルトカバーを引き抜きます。
- 2 本体裏側から肩ベルトを引き抜きます。



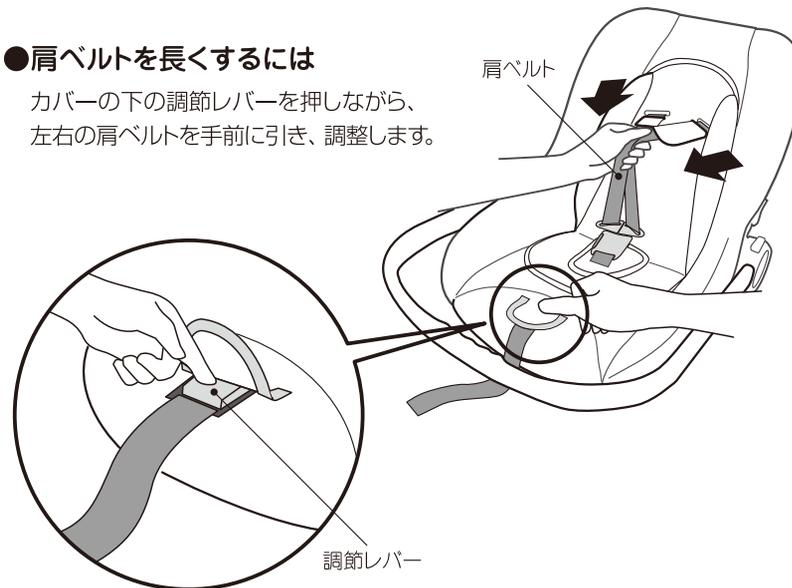
- 3 肩ベルトをお子様の体に合った通し穴に通しベルトカバーを通します。
- 4 お子様を乗せ、肩ベルトの位置を確認してください。

肩ベルトの長さ調整

- 肩ベルトを短くするには調節ベルトを引きます。

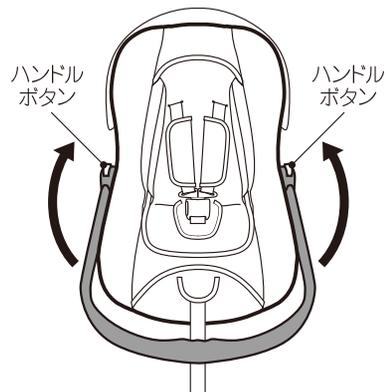


- 肩ベルトを長くするにはカバーの下の調節レバーを押しながら、左右の肩ベルトを手前に引き、調整します。



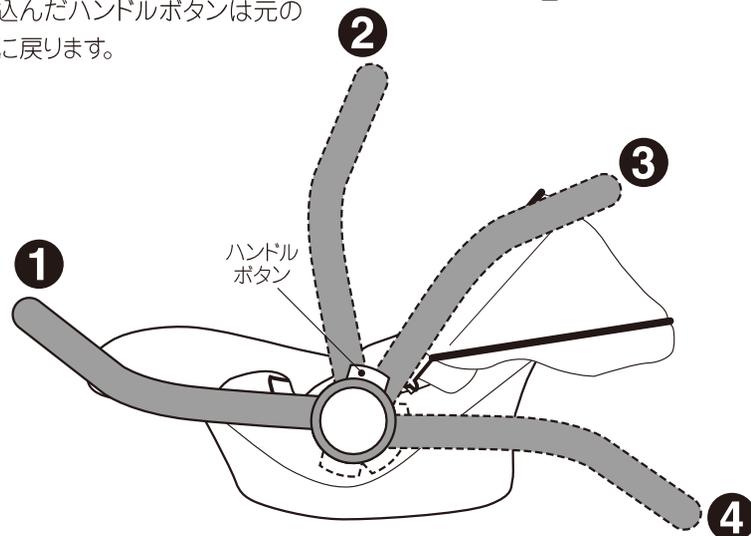
ハンドルの使い方

ハンドルの両脇の2つのハンドルボタンを同時に押しながら、ハンドルの位置を前後に回転させてください。



ハンドルの位置は、4段階に調節することができます。

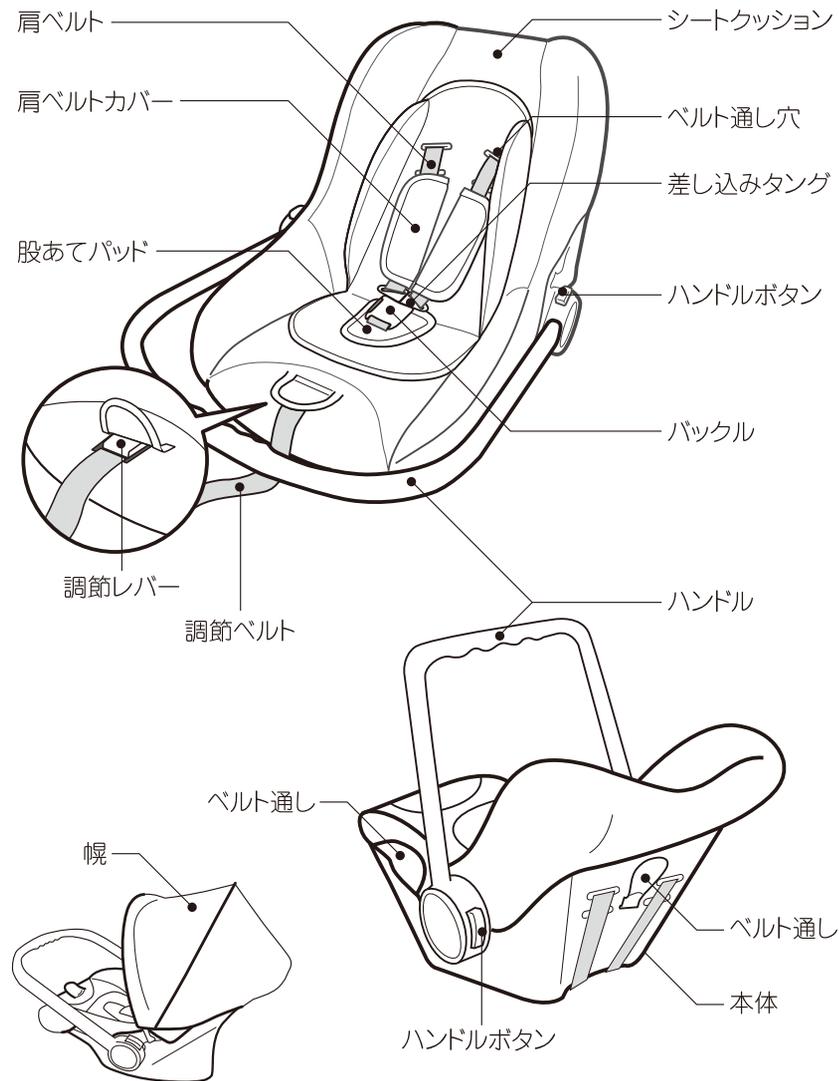
ハンドルが固定される位置になると、押し込んだハンドルボタンは元の位置に戻ります。



注意

ハンドルを回転するとき、お子様の手・指をはさまないように注意してください。固定しないままにしておくと、思わぬ事故につながる可能性がありますので、ハンドルは必ず固定した状態でお使いください。

各部の名前



取り付け可能な車両シートベルトと 取り付け上の注意点

必ず3点式シートベルトの座席に取り付けてください。2点式シートベルトの座席には、絶対に使用しないでください。

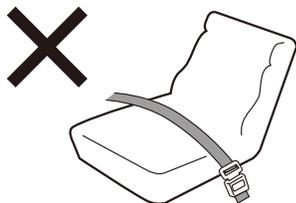
3点式シートベルト

腰ベルトの左右と肩ベルトの3点で体を支えるシートベルト。



2点式シートベルト

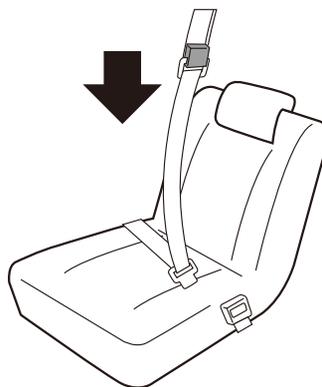
腰ベルトの左右2点で体を支えるシートベルト。



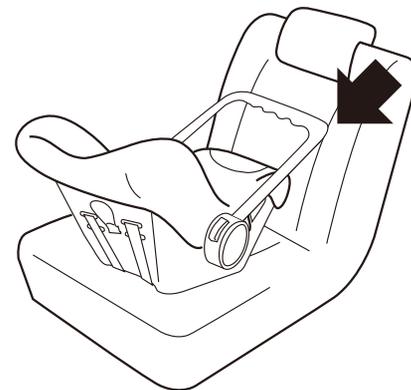
シートベルトの種類	特徴	取り付けの際の注意点	取り付けの可否
ELR 緊急ロック式 〈巻き取り装置付〉	ゆっくりと引くとベルトが自由に伸び縮みし、勢いよく引くとロックする。	シートベルトをゆっくり引き出して取り付けてください。	○
AELR 〈チャイルドシート固定機能付〉	ベルトをすべて引き出したあとで自動的に巻き戻り、それ以上伸びなくなる。	すべて引き出して使用できません。チャイルドシート固定機能を解除して使用してください。	○
NR マニュアル式 NLR 非ロック式 〈巻き取り装置付〉	巻き取り装置・ロック機能のないシートベルト。	ベビーシートに合わせて長さを調整して取り付けてください。	○
ALR 自動ロック式 〈巻き取り装置付〉	ベルトを引き出すときに途中で止めるとロックされ、それ以上引き出せなくなるベルト。	使用できません。	×

取り付けの準備

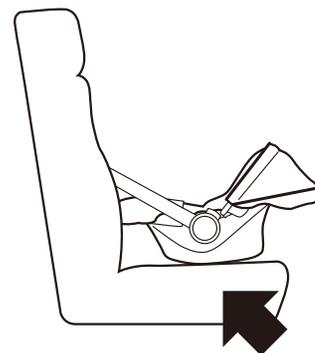
- 高さ調整できるシートベルトの場合は、一番低い位置にしてください。



- ハンドルの位置は、車のシートの背の方向に向けて取り付けてください。



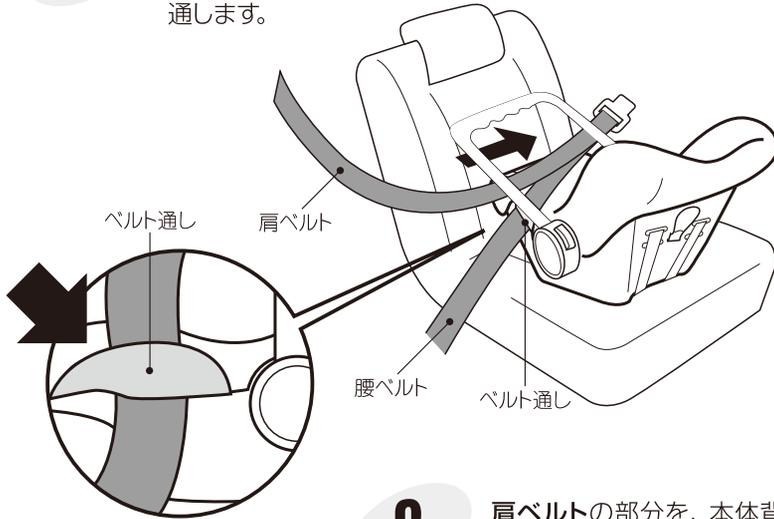
- 絶対に前向きには取り付けないでください。



- 取り付ける座席に「ベビーシート」の底面を、しっかりつけて設置してください。

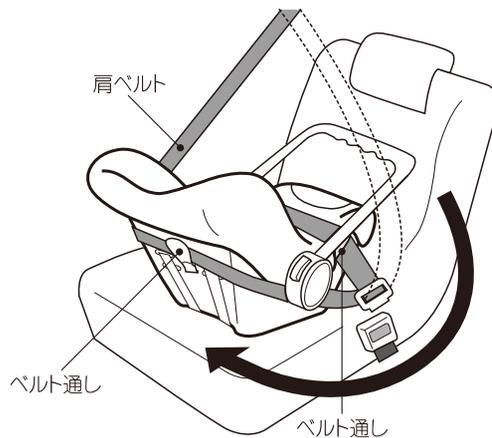
取り付け方

- 1** 車のシートベルトを引き出し、腰ベルトの部分を本体サイドの「ベルト通し」に通します。



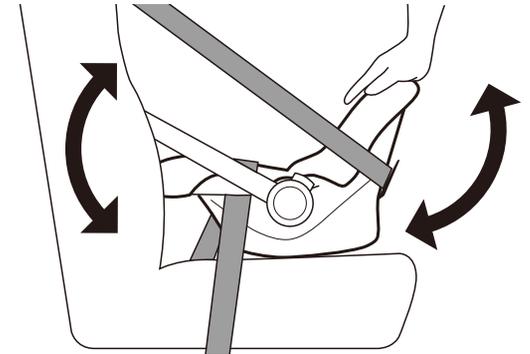
車の腰ベルトが本体の「ベルト通し」に、しっかり挟み込まれていることを確認してください。

- 2** 肩ベルトの部分を、本体背面の「ベルト通し」に挟み込みます。



15

- 4** シートベルトの肩・腰部分に、たるみがないように引っ張り、調節してください。



- 3** シートベルトの差込金具をバックルに差し込みます。

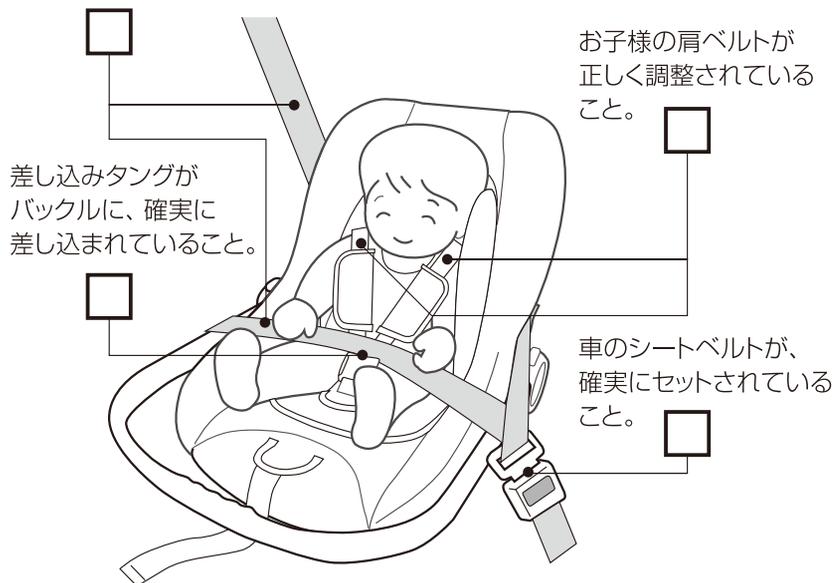


16

取り付け時の安全チェック

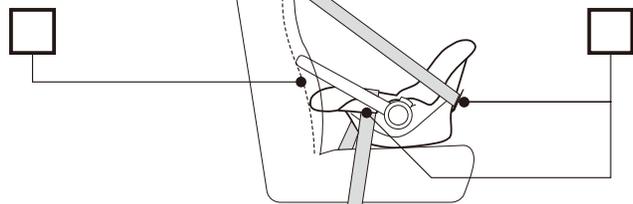
取り付けが終わったら、ベビーシートがしっかりと取り付けられているか
チェック してください。

お子様を乗せた状態で、
車のシートベルトにゆるみ・たるみがないこと。



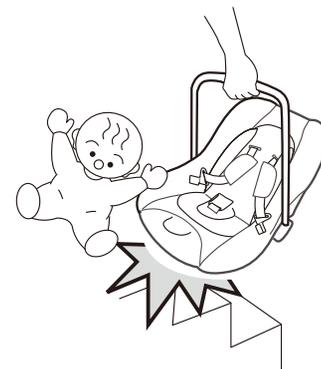
車の背もたれと
本体の接している
ところに隙間がないこと。

車のシートベルトが、
3箇所ベルト通しに
確実に通していること。



ベビーキャリーとして使う

● お子様を乗せるときには、車に乗せる
ときと同様に、差込タンクとバックルを
固定し、肩ベルトを装着してください。



● 階段・坂道や段差のある場所では、十
分に注意してください。ぶつたりする
と、お子様や運んでいる方のケガの原因
になります。

● 本品をテーブルや椅子の上に置かない
てください。バランスを崩して落下する
恐れがあり、ケガのもとになります。



● ハンドルを肩にかけて持ち運ばないで
ください。運んでいる方が転倒した場合、
ケガの原因となります。

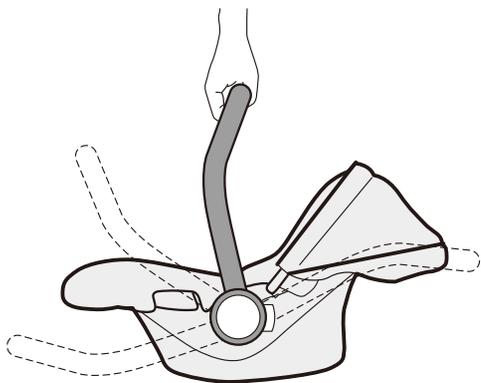
● 右のような持ち方はしないでください。
ハンドルの位置が変わり、お子様が落下
する恐れがあります。



持ち方

ハンドルを垂直に立てた状態で、お子様を本品に乗せたまま移動することができます。

●ハンドルを立てた状態で本体を持つ場合

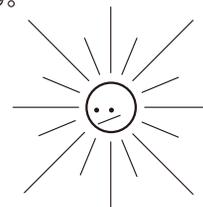
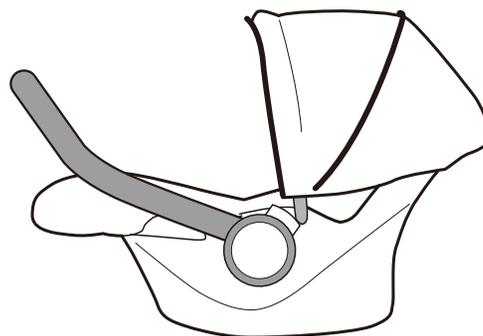


●ハンドルを肘にかけ、もう一方の手で本体をつかむ場合



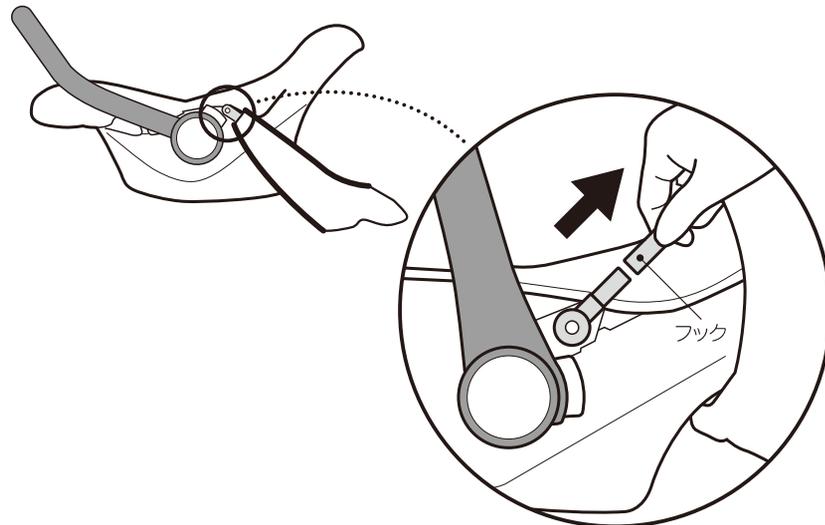
幌の使い方

幌はお子様を、強い日差しから守ります。



●幌の取り付け方・取り外し方

幌は、図のようにフックの抜き差しで取り付け、取り外しができます。



お手入れの仕方

1.

バックルボタンを押して、肩ベルトから肩ベルトカバーを引き抜きます。



2.

肩ベルトをベルト通し穴から引き抜きます。
調節ベルトは、調節レバーを押して引き抜いてください。



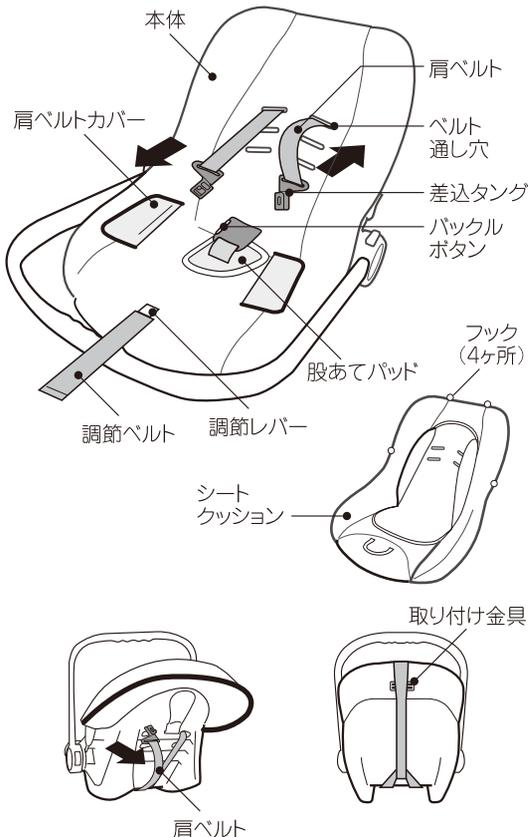
3.

本体座席の裏側にある取り付け金具から股ベルトを取り外し、差し込みタング、股あてパッドを引き抜きます。



4.

本体の裏側からフック(4ヶ所)を外し、シートクッションを本体から取り外します。



	液温は30℃を限界とし、手洗いしてください。		ドライクリーニングは、しないでください。
	塩素系漂白剤は使用しないでください。		手絞りの場合は弱く、洗濯機脱水の場合は短時間で行ってください。強く絞ると、シワが残ることがあります。
	アイロンがけは、しないでください。		日陰で平干してください。



ママズキャリー ブライトII ベビーシート

保証書

保証期間：お買い上げから1年間

※お買い上げ時に、お客様名・お買い上げ日・販売店名をご記入ください。
※本保証書は再発行致しませんので、紛失しないようにご注意ください。

お買い上げ年月日	年 月 日	
商品名	ママズキャリー ブライトII ベビーシート	
お客様	ご住所	〒 _____ TEL () - _____
	お名前	_____
販売店	住所	〒 _____ TEL () - _____
	販売店名	_____